

# 大門遺跡から出土した弥生土器

1,800~2,000年前のうつわが多く見つかっています

## 年表

明治時代～	
江戸時代	安土桃山時代
室町時代	500年前
鎌倉時代★	—
平安時代	1000年前 A.D.1000年
奈良時代★	—
飛鳥時代	—
古墳時代★	1500年前
	—
	2000年前 A.D.1年
弥生時代★	—
	2500年前
	—
	3000年前 B.C.1000年
縄文時代	—

★・・・大門遺跡に関係する時代

### 食べ物や水を保存する

**つぼ壺**  
大きさが形はさまざま。時期によって形や文様が変わります。

弥生時代の終わりごろは、「羽状文」をつけたものがたくさん作られました。

弥生時代【中期】

### お米を調理する

**だいつきがめ 台付甕**  
脚がついているおかげで、なべのまわりに火があたりやすい。

### 食事を盛る

**たかつき 高杯**  
脚のついた背の高いうつわ。写真の土器は高さ30cm。

弥生時代【後期】

## 土器が元の姿に戻るまで PART 1

発掘現場で出てくる土器は、ほとんどが割れてばらばらになっています。土器が割れたままではどのような姿だったのか分かりません。土器をできる限り元の姿に復元し、形や文様を明らかにすることで、土器が作られた時代を調べたり、その時代の暮らしを考えたりします。

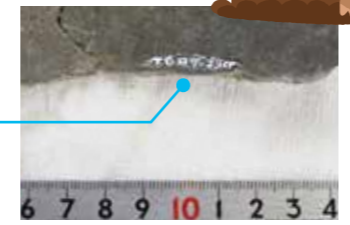


**1 土器を洗ってきれいにする。**  
土器はゴシゴシ削ると傷ついてしまいます。やわらかいブラシでいいいに土を落とします。



**2 土器に番号を書く。**  
この番号は土器がいつの調査で、どこの穴から出たかを示すもの。土器の裏や内側など、見えにくい場所を探して1つずつ手で書いていきます。

小さく、でも読めるように！  
まさに職人技です



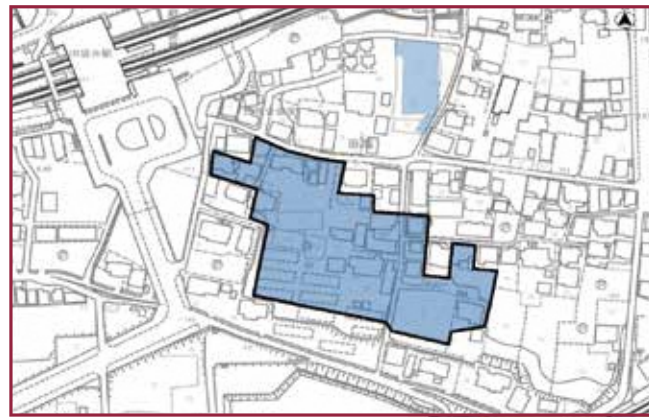
次回へつづく

# 令和2年度 大門遺跡 田端地区 発掘調査

区画整理にともなう大門遺跡の発掘調査を始めて3年目となりました。遺跡の西端と南端にて発掘調査を行った結果、建物のあとや、そこで使われた土器が多数出土しました。



# 大門遺跡MAP



調査位置図

下の写真は、平成30～令和2年度にかけて調査したところを合成したものです。広い範囲の調査を行うことで弥生時代のムラの姿がみえてきました。



## ① 地面を掘り下げ途中でびっくり!

注ぎ口から底までほぼ残っている弥生時代の壺が出土しました。この姿のまま溝の中に入れられたようです。壊さないように周りからいねいに掘り出しました。



## ② いろいろな斧

この調査区からは、異なる形の石斧（石を加工して作った斧）が出土しました。目的に合わせて斧を使い分けていたようです。大きい斧は深い刃がついていて、木の伐採などに使われたものです。小さい斧は人の指ほどの大きさで、「のみ形石斧」とも呼ばれています。細かな所の調整や仕上げをするために使いました。



## ③ 区画溝?

南北に延びた長い溝が4本見つかりました。ムラの中の境（区画分け）や、排水路のような役割をもっていたと思われます。溝の中から出てくる土器の特徴により、溝は弥生時代の中ごろに使われていたことが分かりました。

西側にも同じような向きの溝がありますが、こちらからは陶器（高温で焼かれた固いうつわ）が出土したことから、江戸時代以降のものだと分かりました。2000年前から現代にかけての生活のあとが残っています。

## ④ 建物の跡

この丸で囲まれた中に、弥生時代の終わりごろの<sup>たてあな</sup>竪穴式住居が5棟もあることが分かりました。柱が建っていた穴や、家の周りに掘られた円形の溝があり、中央には<sup>ろ</sup>炉（台所）のあとが残っています。一番大きな住居では、直径7mもありました。

そのうちのひとつの住居の端には、弥生土器の<sup>たがつき</sup>高杯・<sup>つぼ</sup>壺・<sup>たいつきがめ</sup>台付甕などの破片がまとめて置かれていました。引っ越しの時に割れたうつわを置いていったのでしょうか。

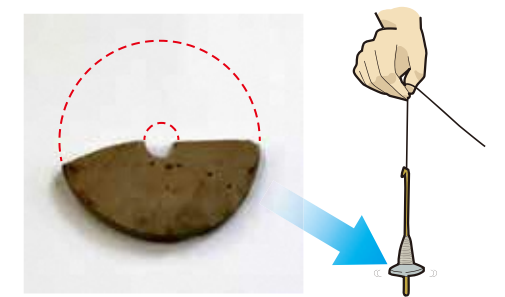


竪穴式住居（復元）



## ⑤ 紡錘車の出土

石でできた薄い円ばん形のもので、中央には穴が空いています。これは糸を撚るための道具の一部分で、「紡錘車」と呼ばれています。木の部分がなくなり、石でできた部分だけ現代まで残りました。大門遺跡でも紡錘車で撚った糸を使って、服などを作っていたのかもしれない。



## ⑥ 何を焼いていたんだろう?

土が赤く焼けて固くなっています。一般的な住居の<sup>ろ</sup>炉（台所）と比較するととても良く焼けていて、長い時間火を使っていたようです。



現在の地面から50cm下で弥生時代や古墳時代の暮らしの跡が見つかります。